

鹿児島発の船便と沖縄国際物流ハブ空港発の航空便を活用した 海外輸送サービスのご案内

鹿児島から東南アジア方面への新たな輸送ルートを体系化
「SHIP&AIR（定期船便+定期航空貨物便）」

鹿児島だから可能な低コストで速い輸送モードの実現

【SHIP&AIRのメリット】

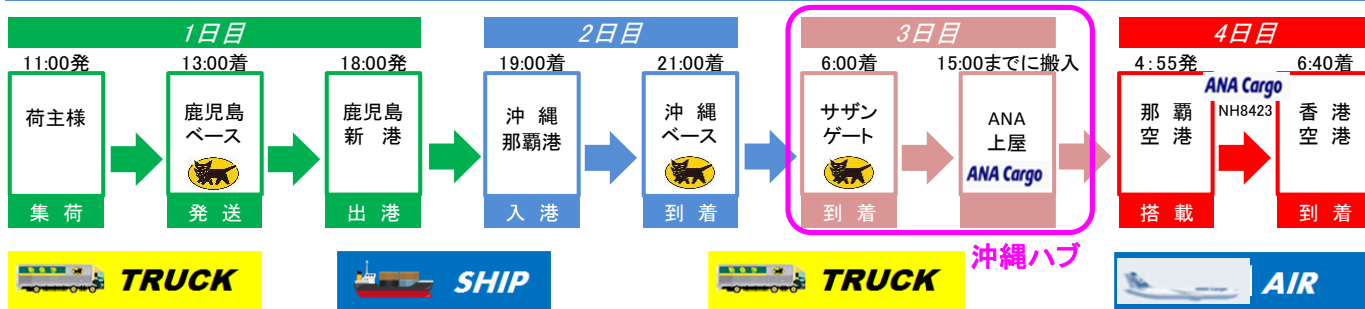
■ 無償コンテナを利用する事による大幅なコストダウン（沖縄県がコンテナスペースを借上げ、沖縄県産品と全国の特産品を混載して輸出し、東南アジア向け航空貨物運賃を負担。ただし、沖縄県の予算枠内での対応。）

※ 沖縄までの輸送費・燃料チャージ・書類作成料については荷主負担。

■ 鹿児島県の強みを生かせる（航空便・船便共に活用できる上に他県よりリードタイムが短い。）

■ 輸出手続きは、ヤマト運輸・ANACargoが支援。

SHIP&AIRを活用した海外輸送事例



※ 下記料金は鹿児島県内から香港空港までの参考輸送費

・輸出条件：香港空港渡し ・1ケース重量：10kg ・総ケース数：30ケース ・総重量：300kg
・ケースサイズ：縦30cm × 横40cm × 高さ30cm ・輸送温度：常温

	鹿児島→福岡→香港	鹿児島→福岡→香港	鹿児島→沖縄→香港
	SHIP	AIR	沖縄ハブを活用したSHIP&AIR
到着日数	8日	2~3日	4日
合計運賃	43,813	96,798	59,928
kg単価	¥ 146/kg	¥ 323/kg	¥ 199/kg

ご利用にあたっての留意点

- ①対象貨物**
 - ・日本国内で生産された農水畜産物・加工食品。左記に付随する販促品（販促品単独での利用不可）。※現時点では、常温輸送のみの対応となります。
- ②対象国・地域**
 - ・香港・台北・上海・ソウル・バンコク・シンガポール・マレーシア
- ③運用について**
 - ・鹿児島からのデイリーでの運用が可能。（フライトスケジュールの変更などにより延着する場合がございます。）
 - ・運用範囲は、鹿児島県内⇒対象国空港。対象国空港⇒輸入者への輸送が必要な場合は別途ご相談下さい（一部配達できない地域もございます）。
- ④重量**
 - ・1インボイスあたり最低重量300kg以上～
 - （※300kg未満の場合はSHIP&AIR窓口へお問合せください。）
- ⑤ケースについて**
 - ・送られる商品は必ずダンボール箱にお入れ頂きますようお願い致します。
 - （※注意：1箱あたりの実重量は30kg以下となります。但し実重量と換算重量と比較し、どちらか大きい重量となります。）
- ⑥ご利用に際し**
 - ・輸出にあたり、検疫・検査などが必要な場合や輸入者側のライセンス確認などについては、輸出者様側で行っていただきます。
 - ・お申込みにつきましては、希望輸出日の1週間前までにご連絡ください。
- ⑦輸送費について**
 - ・標記しております料金表につきましては、目安の料金（参考価格）となっております。燃料チャージ等の変動費・ケースサイズなどにより変わってまいります。ご利用の際お問合せ下さい。

沖縄ハブを活用するメリット

沖縄県に一番近い鹿児島県にとって、他県にない物流運用が可能



①沖縄の地理的優位性

・那覇空港より4時間圏内にアジアの主要市場がある。

②24時間運用が可能な那覇空港

・24時間運用が可能であり、ダイヤの自由度が高い

③輸出促進に向けた支援整備が充実

・那覇空港の第二滑走路が増設される。(2019年運用開始予定)
・那覇港が整備・拡充される。
・海外輸出に向けた施設整備が進む。
・那覇空港・那覇港が近く物流にとってのメリットが大きい。



お問合せ先 沖縄ヤマト運輸株式会社 (担当: SHIP&AIR窓口)
〒901-0142 沖縄県那覇市鏡水原地先 サザンゲート内
TEL: 098-852-0220 FAX: 098-852-0221

※本サービスは鹿児島県、ヤマトホールディングス株式会社、株式会社ANA総合研究所、鹿児島アグリ&フード金融協議会（株式会社鹿児島銀行、株式会社南日本銀行、鹿児島相互信用金庫、鹿児島信用金庫、奄美大島信用金庫、鹿児島興業信用組合、奄美信用組合）の連携協定による取組です。